

## 教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

1 種目 地図

2 報告概要

教科書名 出版社名	特 徴
東京書籍 新編 新しい 地図帳	<p><b>(1) 様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けることができる内容であるか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 巻頭の8ページ分は地図のきまりや地図帳の使い方を学ぶための内容で構成されており、初めて地図帳を手にする3学年の児童にとって、情報を調べまとめる技能の基礎を身に付ける上で有効な内容となっている。</li> <li>・ 学習上の重要なポイントについてはキャラクターによって視点や要点が提示されており、情報を適切に調べまとめる技能の定着を図る上で有効な内容になっている。</li> <li>・ 「ホップステップマップでジャンプ」コーナーにおいて、地図帳から探す・見つける「作業」の問題と地図帳から考える問題を全70問掲載しており、情報を適切に調べまとめる技能の伸長を図る上で有効な内容になっている。</li> <li>・ 巻末の33ページ分は、情報を適切に調べまとめる技能を支える学習の基本データである「主題図」「統計」「さくいん」が掲載されている。</li> </ul> <p><b>(2) 地域や我が国の国土に関する地図や資料が適切に取り上げられているか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の領土や周辺諸国について、全体をとらえことのできる地図が掲載されている。</li> <li>・ 大都市について、大きくて見やすい縮尺（1/5万）の地図が掲載されている。</li> <li>・ 各地域の特産物や建物がイラストつきで示されており、都道府県や地域の特色がつかめるような資料が掲載されている。</li> <li>・ 統計資料で、主な農産物として、ぶどう・もも・すもも・ワイン・ほうとう・吉田うどんが、また主な伝統工芸品として甲州水晶貴石細工・甲州印伝・甲州手彫印象が取り上げられている。</li> <li>・ 数値からも各地域の特色が理解できるように、産業や貿易に関する資料ではグラフも取り上げられている。</li> </ul> <p><b>(3) 地図や資料の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配列されているか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「空からまちを見てみよう」「地図のきまり」「地図帳の使い方」が巻頭に、また、巻末には主題図や統計等が掲載されており、自主的な学習が進められるような配列になっている。</li> <li>・ 二次元コードが各所に掲載されており、授業だけでなく自主的な学習においても「一人一台端末」から学習に役立つデジタル</li> </ul>

	<p>コンテンツへアクセス可能になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全都道府県が縮尺1/100万と縮尺1/50万地図によってカバーされ、また、地域どうしが比較しやすく編集されており、地図や資料が適切に構成・配列されている。</li> <li>・ 自主的な学びを支える基本データ等については、イラストや写真を添えたり、親しみやすいキャラクターにより解説されたりしており、自主的な学習を支える上で有効な構成となっている。</li> </ul> <p><b>(4) 写真、挿絵、統計資料、地図等の表記や表現が適切であり、資料が活用されやすいように配慮されているか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二次元コードが37あり、地図帳掲載以外のクイズや白地図等の資料も活用できるよう配慮されている。</li> <li>・ グラフや地図が大きく掲載されており、特に貿易については資料が豊富であり、表記や表現が適切である。</li> <li>・ 全編ユニバーサルデザインフォントで表記されており、配色やレイアウトにもユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。</li> <li>・ 写真や挿絵、英語表記の他に、主題図や地図についても他教科で活用しやすいように配慮されている。</li> </ul>
<p>帝国書院 楽しく学ぶ 小学生の 地図帳</p>	<p><b>(1) 様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けることができる内容であるか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 巻頭の14ページ分は、地図帳の活用に慣れ親しむための内容で構成されており、初めて地図帳を手にする3年生にとって、情報を調べまとめる技能の基礎を身に付ける上で有効な内容になっている。</li> <li>・ 学習上の重要なポイントについてはキャラクターによって視点や要点が提示されており、情報を適切に調べまとめる技能の定着を図る上で有効な内容になっている。</li> <li>・ 「地図マスターへの道」コーナーにおいて、主体的な学びの実現を意図した「問い」を全100問掲載しており、情報を適切に調べまとめる技能の伸長を図る上で有効な内容になっている。</li> <li>・ 巻末の37ページ分は、情報を適切に調べまとめる技能を支える学習の基本データである「主題図」「統計」「さくいん」が掲載されている。</li> </ul> <p><b>(2) 地域や我が国の国土に関する地図や資料が適切に取り上げられているか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の領土や周辺諸国について、地図とともに写真・解説が掲載されている。</li> <li>・ 大都市について、大きくて見やすい縮尺(1/20万、1/30万)の地図が掲載されている。</li> <li>・ 自然災害や防災・減災(4ページ分)、SDGs(11ページ分)などに関連するテーマで資料が掲載されている。</li> <li>・ 統計資料で、主な伝統的工芸品として、甲州水晶貴石細工、西島</li> </ul>

手漉和紙が取り上げられている。

- ・ 広く見わたせる地図、細かい部分まで読み取れる地図など、テーマごとに使い分けができる地図や資料が取り上げられている。

**(3) 地図や資料の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配列されているか。**

- ・ 「地図の世界へようこそ」「地図ってなんだろう」「地図のやくそく」「地図帳の使い方」が巻頭に掲載されており、また親しみやすいキャラクターにより方位・地図記号・土地利用・さくいん・縮尺等についての視点や要点が提示されていることなど、自主的な学習を進める上で有効な配列となっている。
- ・ 二次元コードが各所に掲載されており、授業だけでなく自主的な学習においても「一人一台端末」から学習に役立つデジタルコンテンツへアクセス可能になっている。
- ・ 全都道府県が縮尺 1/100 万と縮尺 1/50 万地図によってカバーされ、また地域どうしが比較しやすく編集されており、地図や資料が適切に構成・配列されている。
- ・ 自主的な学びを支える基本データ等にはイラストや写真を添えたりキャラクターによる解説や問いを付したりしており、自主的な学習を支える上で有効な構成となっている。

**(4) 写真、挿絵、統計資料、地図等の表記や表現が適切であり、資料が活用されやすいように配慮されているか。**

- ・ 二次元コードが 52 あり、地図帳掲載以外のクイズやアニメーション等の資料も活用できるよう配慮されている。
- ・ 日本と世界とを比較できるような主題図や統計資料、写真やイラストも多く掲載されており、表記や表現が適切である。
- ・ 地図中の都市名・自然地域名称は、ユニバーサルデザインフォントが使われ認識しやすくなっている。また、地図中の土地利用の表示では、色覚特性がある児童も判別できるよう、紋様（地紋）で表されている。
- ・ 各国の自然や文化の特徴、他教科と関わる凡例が設けられたり、国名・州名が英語で表記されたりしており、歴史学習や他教科でも活用しやすいよう配慮されている。